

毎年、必ず公表。坂井の収支報告

2024.1~2024.12

収入	報酬(議員・浅川清流環境組合・土地開発公社)	8,568,600
支出	税・年金・保険	2,243,100
	坂井えつ子とつながる小金井の会	1,000,000
	活動費・生活費	¥5,325,500

これまで多様だった市議会が もっと もっと 多様になった!



3月議会 ホーコク

可決

2025年度 一般会計予算

およそ524億円の予算を賛成14、反対8で可決しました。坂井は、**気候危機対策の強化**などを評価！市長報告を巡り信頼関係が崩れた白井市長の提案なので反対も考えましたが、市民生活を第一に考え、賛成しました。



坂井は **賛成**

坂井の討論



小金井市議会 YouTube

坂井の一般質問

戦争体験の“記憶”を“記録”に残すのは市の責務

戦後80年、「小金井平和の日条例」制定から10年の節目の年です。戦争体験者の多くが90歳を超えていて、戦争体験を語り継ぐことが年々難しくなっています。市民が、市の市民協同提案事業を活用し、戦争体験者の話を動画で残す取り組みをしています。**市の責務として、「記憶」を「記録」に残す**ように提案しました。



小金井市議会 YouTube

ご意見・お困りごとはいかがですか

坂井えつ子 小金井市議 4期9年

- 1980年大阪生まれ。緑町に転入、現在は桜町在住。緑小、緑中、小金井北高、日本大学法学部卒業。日本福祉教育専門学校入学(中退)
- 市議会：建設環境委員会(副委員長)、議会運営委員会、広報広聴協議会



発行：小金井市議会 会派「緑・つながる小金井」本町6-6-3 / 2025年5月5日



090-1796-7652



info@sakaietsuko.com




(事務所)本町2-19-6 1-105



公式ホームページ



小金井市議4期9年

地味に、地道に、こつこつ えつ子 

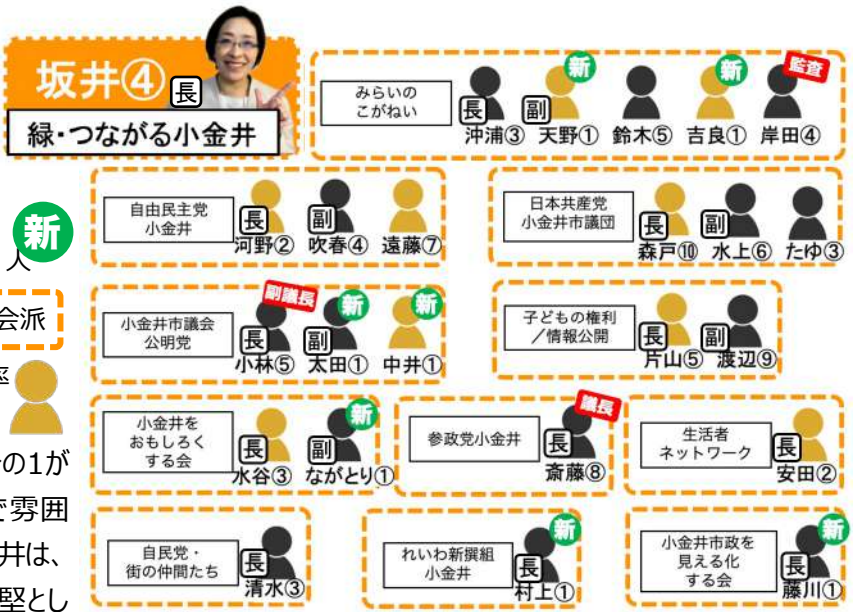
坂井えつ子

の つながる小金井通信 vol.86

「緑・つながる小金井」会派ニュース

坂井は一人会派！建環と議運に所属。

会派構成



特徴は3つ。

- 1 新人議員が7人
- 2 過去最大12会派
- 3 女性議員比率 41.67%

議員のおよそ3分の1が入れ替わったので雰囲気の違いが違います。坂井は、初心忘れず、中堅として経験を活かします。

※ 会派…政策や主義を同じくする議会内の交渉団体
 ※ 長…幹事長 副…副幹事長 ※ 苗字の横の数字は当選回数 敬称略

常任委員会・議会運営委員会

議運は2度目なので緊張。気を引き締めて臨みます。

委員会名	総務企画	厚生文教	建設環境	議会運営
委員名	長 鈴木⑤ 副 たゆ③ 天野① ながとり①	長 沖浦③ 副 遠藤⑦ 中井① 水谷③	長 清水③ 副 坂井④ 太田① 安田②	長 水上⑥ 副 河野② 太田① 天野① 清水③ 水谷③
委員長	小林⑤ 藤川①	吉良① 村上①	河野② 水上⑥	坂井④ 岸田④ 片山⑤
副委員長	吹春④ 齋藤⑧	片山⑤ 森戸⑩	岸田④ 渡辺⑨	
平均期数	3.5期	3.9期	3.9期	3.2期
女性比率	12.5%	75.0%	37.5%	55.6%

どうなる？ 市政の重要案件 6月議会に注目！

“はけと野川をこわす”都市計画道路、市長が「再整理」

3月の議会で、白井市長は、「中止見直しを求める」という公約と真逆の「3・4・11号線の必要性を容認する」市長報告を行いました。残念ですが、白井さんはそういう政治家だったということと捉えています。白井市長の政策を支持していた市民で傍聴席が溢れ、議会は紛糾しました。

冒頭に質疑した坂井は、市長報告において、環境の専門家の意見の引用の仕方がおかしいことを指摘しました。すると、わずか14日後、白井市長は「適切な手続きを欠いていた」と市長報告を撤回し、急きょ決めた市民説明会も、急きょ中止しました。市長本人も「一部、公約に反するところがある」とし、議場で謝罪しました。

いろいろなことが起こる小金井市でも、市長報告の撤回は初めてです。議会は、「白井市長の責任を厳しく問い、自ら出处進退を明らかにすること」を求める決議を可決しました。坂井は賛成。不適切な手続きに基づく市長報告も、市長報告の撤回も、市長としての資質が問われる事態です。

白井市長は、今後「再整理する」としています。まずは市民への説明を & 初心を取り戻していただきたい。

決議全文

坂井ホームページ



新庁舎建設、事業者見つかるか

昨年12月の議会で新庁舎の建設工事費、およそ130億円の予算を可決しました。市は、1～2月にかけて工事の事業者を募っていましたが、入札を希望する事業者がいなかったため、入札は中止になりました。

再び入札をかけており、締め切りは5月16日です。ここで事業者が決まれば、今年10月に工事が始まり、2029年1月にオープン予定です。

公立保育園、市長の判断は!?

前市長が、公立保育園2園を議会の議決を得ずに、市長の強い権限(専決処分)で廃園にしました。保護者が訴えた裁判では、市は敗訴しました。上告しなかった白井市長は、今後の市立保育園の役割及び在り方を検討するため、公立保育園のあり方検討委員会を立ち上げました。5月に答申がでて、白井市長が9月議会に何らかの条例を出す見込み。